

# まさよ通信

郡上市議会議員 田代 まさよ

やる気 で行動 **元気** は取り柄 **勇気** を持って挑みます

議会は市民の思いが反映される場所

日頃から防災対策を強化 コミュニケーションを大切に

笑顔が見える支え合い お互いに見守り支える仕組み

健康を守り応援するまち 検診受診を推進

2021年10月 No.5



9月の決算認定を含む定例会が終了しました。8月には新型コロナウイルス感染者がとて多くなり、この先はどうか本当に不安な毎日が続きました。皆様のご理解ご協力を頂きまして現在、新規感染者数は減少傾向です。しかし、ここで気を緩めることなく、今一度手洗いなどの感染予防対策をお願い申し上げます。感染の有無に関わらず、皆様が安心して暮らせるよう引き続きシトラスリボンプロジェクトも進めて参ります。

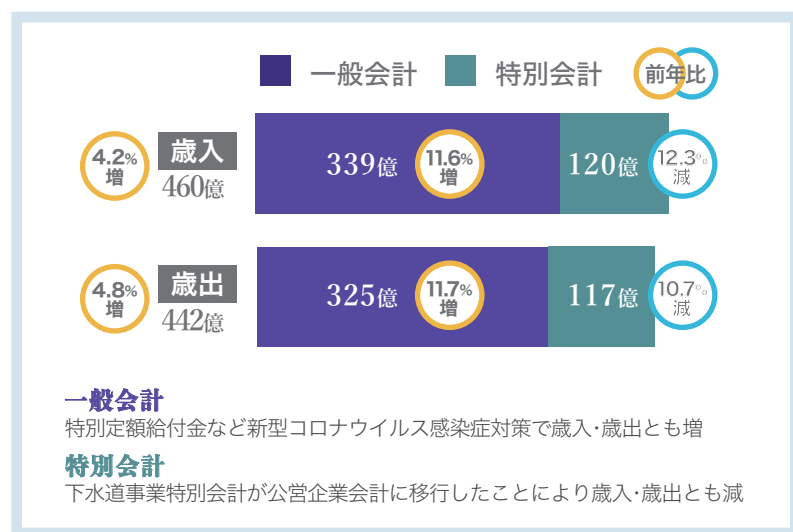
## 令和3年第3回定例会報告

9月8日～9月30日

人事案件、条例の一部改正、補正予算などの他、令和2年度の決算認定を含め44議案を可決  
請願2件(うち1件は継続審査・1件は不採択) 要望1件(趣旨採択) 意見書1件を可決



### 令和2年度 決算の報告



コロナ禍で市内の経済は影響を受け、来年度の税収にも大きく影響すると考えられます。皆様の手助けになれます様に評価・監視を行い、多くの意見を頂き提言・立案が出来ますように務めます。

### 議会として国に意見書を提出

来年度の財源不足が避けられない厳しい状況に直面していることから、国へ地方税制の充実確保を強く求める意見書を提出しました。

### 文教民生常任委員会

決算認定特別委員会において、子育て支援の充実について委員長が代表して質問しました。それを基に行政評価を行い、必要な事項は政策提言として市長に提言します。

### 令和3年度 補正予算

#### 新型コロナウイルス感染症緊急拡大防止対策

- ⇒ 市指定管理施設等新型コロナウイルス感染防止協力金(市独自)
- ⇒ 観光事業者経営安定化 補助金
- ⇒ 小学校・中学校ICT教育推進事業



郡上市 HP

田代 まさよ

住所 郡上市白鳥町中西 488-1  
携帯 090-5036-3971

fax 0575-84-1835

E-mail mchk2633m@gmail.com



# 9月定例会 私の質問と市の答弁



## 質問

ワクチン接種は強制ではないが接種への不安や疑問もある。変異株へ対応はできるか。妊婦や妊娠を希望する方に接種した時の安全性、コロナウイルスに感染した人のワクチン接種については

## 答弁

田口健康福祉部長

変異株にも高い効果があるといえる。妊婦やこれから妊娠を希望される方の接種の安全性については産婦人科の関係学会はファイザー社とモデルナ社のワクチン接種を推奨。感染した人でも接種することができ、2回接種する。むしろ接種を推奨している国もある。主治医に相談していただきたい。

## 質問

男女共同参画にはどのような取り組みをされ、男女の意識はそれぞれどのように変わってきているか

## 答弁

日置市長

特に市で取り組んできた特色は、平成22年度から男女共同参画フォーラム「ともいきフェア」を開催していること。市で活躍されている女性経営者など様々な方に活躍の様子をお話いただく機会や男女共同参画の取り組みを進めている企業にその取り組みを発表いただき、意識の啓発、取り組みの推進を図っている。一方で若い女性の中には地元にいると古い意識の中で束縛されるということで、進学や就職において都市部を目指すのではないかと。男女共同参画、男女平等等の意識を醸成していくことは非常に大切。

## 質問

女性の管理職を増やすため市では、さまざまな啓発活動や環境の整備、人材育成が望まれる。研修などは行われているか。女性管理職の登用についての考えは

## 答弁

日置市長

市においては、「女性活躍推進法に基づく郡上特定事業主行動計画」を策定し、組織全体で継続的に女性の活躍を推進することを目指している。女性管理職の登用を進めるためには、女性職員に自信を持ってもらい、チャレンジをしてもらう事が大事。既に管理職員になって活躍している方の話を女性職員が聞く機会や、女性職員が色々な形で外部に出て研修を受講する機会を設けている。新規採用職員も女性職員の多い年があり、将来の課長、部長、ひょっとすると副市長、市長が出るかもしれないという期待を持ちながら、女性職員の活躍と将来の成長を期待しながら適切な職場環境を作っていきたいと思っている。

今回質問の内容が他の議員と似通っていたため取りやめた質問

## 質問

小中学生に配布されたタブレット端末を、自宅へ持ち帰ることができるのは、いつ頃か

(この質問は18番議員が行い答弁は下記の通り)

## 答弁

熊田教育長

現在のところ、さまざまな理由により毎日タブレットを家庭へ持ち帰ることは考えていない。今後は、タブレットが自在に使えるようになり、学級閉鎖などの有事の時には、家庭でのリモート学習ができるという子どもの育成を目指している。

## 質問

12歳以上から30代へのワクチン接種の時期は

(この質問は4番議員が行い答弁は下記の通り)

## 答弁

日置市長

国が対象としている12歳以上のすべての方に接種していきたい。現在は64歳～40歳の方の接種を進めている。12歳～30代の接種は10月11日から開始。供給の目途がたてば11月13日で終了する予定。

